



あかまつ

令和4年度

第47号

令和4年11月22日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

6年生 薬物乱用防止教室 18日(金)



18日(金)5校時に、薬剤師の先生やライオンズクラブの方々をお迎えして、薬物乱用防止教室を開催し、喫煙や飲酒が身体に与える影響、覚醒剤や大麻の害などについて教えていただきました。

薬の飲み合わせの話の中で、薬をジュースやコーラ、お茶で飲むとどうなるかの実験をしました。お茶が黒くなったり、コーラから泡がぶくぶく出たりして、「だから、薬は水か白湯で飲むようにと言われるんだな」と子どもたちが実感できる実験でした。

ほかにも、外国のたばこのパッケージ(あなたの体に害を及ぼすという内容)の実物を見たり、受動喫煙でも歯茎や肺に影響ができること、成長期にある子どもがお酒を飲むと脳や心の発達に悪い影響が出てしまうことなど、薬物乱用の恐ろしさや薬物乱用から身を守るための方法などを具体的に教えていただきました。



薬物により破壊された脳は元には戻りません。「薬物乱用」とは「1回だけでも乱用となる」ことを強調されていました。ですから、一度くらいと薬物に手を出すことは絶対にしない勇気をもつことが大切です。さらに、薬には主作用と副作用があり、誤った使い方をすると薬物乱用になるというお話もいただきました。具合が悪くなって処方された薬は、医師や薬剤師から説明された量を必ず守ることが大切だということをしっかり学習できた6年生でした。

<6年生の感想から>

- ・薬物乱用はとても怖いことが分かりました。
- ・薬の間違った使い方は薬物乱用になることが分かりました。
- ・たばこはカッコいいと思っていたけれど、絶対に吸いたくないと思いました。家族にも話したいです。



新型コロナウイルス感染症対策へのご協力ありがとうございます

保護者の皆様には、毎朝の健康観察や本人やご家族の体調に異変があるときには念のためお休みさせていただきなど、たくさんのご配慮をいただきありがとうございます。お陰様で学校生活も落ち着きを取り戻しつつあります。

さて、秋田県内や大仙地区でもまだまだ感染症について油断はできないようです。ご家庭内でもこれまでの感染防止対策を引き続き徹底してくださるようよろしくお願いいたします

●健康が一番大切ですので、お子さんやご家族に「37度台の発熱がある」「のどの痛みやせき、だるさがある」等体調不良や不安を感じた場合は、躊躇せずにお休みください(学校は欠席にはなりません)。

●コロナ感染に関わる噂や嫌がらせ、誹謗中傷は絶対に許されないことをご家庭でも折に触れてご指導ください。

●児童生徒本人はもちろん、家族等が感染または濃厚接触者(接触者)となった場合は、速やかに学校にお知らせくださるようお願いいたします。

おめでとう!

令和4年度
手づくりふるさとPRコンテスト
《静止画部門（小学生）》

最優秀賞

5年 ○○○○ さん 「みんながすきな花畑」



トヨタジュニアカップU11
県南地区予選

第4位

大仙SC

5年 ○○○○さん 4年 ○○○○さん
4年 ○○○○さん 2年 ○○○○さん

